

高知農業高校のホームページをご覧ください、ありがとうございます。

本校は明治23年、高知県農学校として創設され、大正12年に現在の南国市に移転、昭和23年に高知県立高知農業高等学校として改称され、今日に至っています。全国の350校程ある農業高校のなかで7番目に創立され、今日まで、校訓である「誠実・勤労・剛健・協調」のもと、134年の歴史を重ねてきました。

この間、本県の基幹産業である農業の後継者や地域を支える人材の育成などを目標に、時代の変化にあわせ学科改編や教育内容の見直しを進めてきました。卒業生は2万人を超え、政界や教育、文化・芸術など多方面で活躍されており、3代4代と入学が続くご家族もあります。そして本年度は、県下68中学校から、534名が高い志を持って通学しています。

現在本校には「農業総合科」「畜産総合科」「森林総合科」「環境土木科」「食品ビジネス科」「生活総合科」の6学科があり、農業のもつ教育力を活かし、生命や自然と常に向き合いながらの学びを進めています。また、社会の変化に合わせたスマート農業やICTを取り入れた学びに加え、SDGsなど環境教育にも力を入れています。一方、部活動や農業クラブ活動においても、生徒が輝き、主人公になれる機会を設け、個性や興味・関心を引き出す取り組みを進めています。

高校生活は、社会に出るための身心を発達させる貴重な時間であり、これからも学校の教育財産である農業教育を通しての学びを進めていきたいと考えています。

今後も学校の情報を適時更新していきます。このホームページをご覧くださいになった中学生の進路選択の参考に繋がれば幸いです。